

Palja

ぱ る じゃ



2025. 1 No. **190**

特集

総代研修会

「JAをめぐる現状と経営課題について」



りんご病害虫防除暦検討会



女性部五戸支部冬期講習会

Contents

- ながいもコンテスト
- 新年のご挨拶
- 花の共進会表彰
- JAスマホ教室 スマホの便利機能と災害時を学ぶ etc.



ながいもコンテスト

ながいも専門部は12月26日、八戸プラザホテルで令和6年産ながいもコンテストを開催し、生産者や関係者65人が参加しました。

中里光朋専門部長は「高温の影響で近年栽培が難しく



▲ 参加者による審査の様子



▲ 1位に輝いた松森さん(左)

なつてきております。各生産者にはそれぞれ独自の方法があると思いますが、年々温かくなる気候に合わせ、工夫していく必要があります」とあいさつしました。

生産販売報告では、村山一星指導員より、ながいも栽培における各肥料、農薬試験の調査結果を報告しました。



▲ 松森さんのながいも

上野健太郎販売担当から、販売実績や春掘りに向けた計画および対策などを説明しました。

コンテストでは、生産者19人が自慢のながいもを3本ずつ出品し、参加者全員が形状や品質を見極め、審査投票を行いました。

受賞者については、次のとおりです。

- 第1位 松森 繁喜さん
- 第2位 土橋 佳孝さん
- 第3位 森 司さん

ながいもコンテスト	2
新年のご挨拶	3
特集	4
総代研修会	
「JAをめぐる現状と経営課題について」	
花の共進会表彰	6
災害時に備え非常用発電機を受納	6
JAスマホ教室	
スマホの便利機能と災害時を学ぶ	7
南部支店 優績店舗表彰受賞	7
トピックス	8
家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を飼育している皆さまへ	11
令和6年度第2回八戸市農業講座	11
営農情報 栽培インフォメーション	12
JA八戸自動車・自賠責共済代理店のご案内	13
女性部	
地域住民とカラフルおはぎ作りで交流	14
女性部田子支部 料理教室で児童と交流	14
女性部冬期講習会	15
JAカレンダー	16
「家の光」2月号のご紹介	16
活動リポート	17
理事会だより	17
JAのすがた	17
情報掲示板	18
肥料・農薬試験結果報告会開催	18
クロスワード	18
皆様のお声	19
JAバンクからのお知らせ	20



新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、J Aの各事業ならびに運営に對しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年も平均気温の高い日が続き、当J Aにおいても、野菜・果物等品質低下と収量の減少をまねきました。

また、購買事業においては、国際情勢の影響により肥料や飼料、燃料をはじめとする生産資材価格の高止まりにより、農業経営は厳しい状況が続いております。

そのような中、昨年12月、青森県J A大会において、農業人口の減少や高齢化による農業生産及び農業経営基盤の弱体等、県内農業の現状と課題を共有し、今後取り組む4つの重点目標を決議しました。当J Aにおいても、「総合農協」として今後存続するため、将来を見据えた改革として、第6次中期3カ年計画を策定しているところです。

さて、今年『粘 八戸農協二枚腰』という目標を掲げさせていただきました。職員一同、粘り強く、勝負強さを発揮し、組合員の先頭に立ち、組合員の皆様が安心して農業を続けられるよう努力してまいります。

本年もそれぞれの思いや考えと一緒にチームとして組織として強くなり、地域に根差し、役職員一丸となって協同組合運動の原点である「対話」をもとに不断の自己改革をすすめ、経営基盤の確立・強化に努めてまいります。

結びに、新しい年が組合員とその家族の皆様、地域の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念し、新春のご挨拶いたします。

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

代表理事組合長

水越善一

代表理事専務

小原良洋

代表理事専務

若林政秀

代表理事専務

木村照男

理

尾形憲男

馬場力雄

赤坂裕蔵

本田豊

庭田美

中村春

下村男

中里朋

金澤雄

佐々木志

崩山弘幸

福山幸

羽柴幸

加藤美

水梨幸

向井文

市村成

佐々木久美子

代表理事

久保信明

常勤監事

中澤裕

監事

館義富

夏堀勝志

竹原道明

(株)はるじゃサービス取締役専務

高森秀樹

ほかJ A八戸グループ一同

総代研修会

JAをめぐる現状と 経営課題について

JAは12月17日と18日の2日間にわたり、管内3会場で総代研修会を開催し、合計で166人の総代が参加しました。

総代研修会は、総代に求められる役割について知り、農協や

JAを取り巻く環境について認識を深め共有する目的で開催し、今年で4回目となります。

木村照男信用・共済担当常務は「これから各部会をはじめ、組合員の皆さまとの対話を通して、組合員とともに歩むJAを目指し、取り組んで参ります」とあいさつしました。

1日目は講師に青森県中央会経営対策部の西村健課長、2日目に新谷優次長を招き「JAをめぐる現状と経営課題について」



▲ 新谷次長による講演

と題して講演を行い、総代として理解するべきJAの現状と課題等について説明しました。
質疑応答では、「JAで行う会計監査には公認会計士がメンバーに入っていますか」という質問に



▲ 講演を聴く総代

対し、講師は「農協法の改正に伴い、県内すべてのJAで公認会計士による監査が行われております」と回答しました。

またアンケートでは「JAの現状や課題などについて、改めて確認できてよかった」「正組合員の高齢化対策を真剣に考えてほしい」などの意見がありました。

総代研修会の内容を一部ご紹介いたします

総代の役割

総 会

総 代 会

理 事 会

代表理事

監 事

意思決定⇒「総会」「総代会」(大枠の業務執行の決定)
※総代は組合員の代表として意思決定する等重要な役割がある。

JA八戸の第5次中期3カ年計画の実践

1. 魅力ある農業を次世代につなぐJA
～農業所得向上と持続可能な営農モデルの構築～
2. 地域に寄り添い必要とされるJA
～総合事業を活かした地域貢献と活動～
3. 組合員とともに歩むJA
～組合員の利便性の向上と総合的な支援～
4. 健全経営で信頼されるJA
～経営資源の選択と集中による持続可能な収支構造への転換～



自己改革実践サイクルの取り組み

3つの方針：組合員と対話 → 総(代)会決定

①自己改革実践の具体的な方針

ポイント💡 農業者の所得増大につながる
取組目標(KPI)を設定し・実践

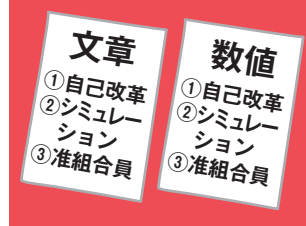
②シミュレーション・経営基盤強化

ポイント💡 経営基盤強化の取り組みを実践

③准組合員の意思反映・事業利用の方針

ポイント💡 准組合員の事業利用は各JAが判断

自己改革工程表



必要な要素を盛り込み、
自己改革工程表等として
とりまとめ、総(代)会で決定

毎年継続して実施



対話により評価・意向を
把握し、適宜見直す

JAの経営状況

●JA八戸の分析

事業総利益のうち信用・共済事業の占める割合が大きいが、正組合員数が多いことを考慮すれば、
購買・販売事業の伸長を目指し、さらなる自己資本の充実を図る必要がある。

信用事業総利益			共済事業総利益			購買事業総利益			販売事業総利益			自己資本比率		
県内JA	千円		県内JA	千円		県内JA	千円		県内JA	千円		県内JA	%	
1 八戸	622,527		1 八戸	633,728		1 C	1,106,825		1 B	887,208		1 I	23.77	
2 A	461,383		2 B	564,265		2 B	1,046,647		2 C	569,387		2 G	19.02	
3 B	434,391		3 A	559,269		3 D	985,292		3 D	465,123		3 A	17.79	
4 C	412,935		4 C	501,859		4 A	619,946		4 A	445,023		4 H	16.44	
5 D	370,789		5 D	459,292		5 G	469,987		5 H	393,267		5 D	15.64	
6 E	291,280		6 E	346,966		6 H	405,525		6 G	331,468		6 C	15.08	
7 F	203,524		7 H	258,443		7 八戸	379,099		7 八戸	315,868		7 B	13.71	
8 G	183,849		8 F	207,091		8 E	334,332		8 F	247,964		8 F	12.79	
9 H	123,694		9 G	206,630		9 F	200,666		9 E	237,029		9 E	11.00	
10 I	49,787		10 I	47,552		10 I	195,369		10 I	50,215		10 八戸	10.89	
合計	3,154,159		合計	3,785,095		合計	5,743,688		合計	3,942,552		平均	14.83	
平均	315,416		平均	378,510		平均	574,369		平均	394,255				

花の共進会表彰

佐野純一さん最優秀賞に輝く

J A全農あおもりと青森県は12月18日、八戸市で「第50回青森県花の共進会並びに花き振興セミナー」を開催し、入賞者や関係者など合計44人が参加しました。

表彰式では、7月に行われた「第50回青森県花の共進会」の審査で出品点数128点の中

から入賞した10人を表彰しました。最優秀賞（農林水産大臣賞）として、佐野純一さん（新郷地区）の輪ギク「精の一世」が選ばれました。

花き振興セミナーでは、「令和6年度の主要品目の作柄について」および「花きの高温対策について」の講演が行われました。



▲ 最優秀賞に選ばれた佐野さん（中央）

受賞した生産者は次の通りとなります。（敬称略）

▼最優秀賞

・佐野 純一（新郷地区）
（輪ギク）

▼優秀賞

・角 沢 孝 夫（三戸地区）
（ディスバットマム）

▼金賞

・千 澤 鷹 大（三戸地区）
（トルコギキョウ）

災害時に備え非常用発電機を受納

全共連青森県本部は県内すべてのJ Aに対し、災害用備蓄品として非常用発電機を寄贈しました。

近年、自然災害の頻度が増加し、さらに大規模化しており、そのたびに全国各地で生活やインフラに大きな影響を与えています。そのような非常時において、この発電機を活用し、J Aの施設を電力供給の拠点とすることが目的です。

12月6日、J A八戸に4台の



▲ 沼田本部長から目録を手渡される水越組会長



▲ 寄贈された発電機

発電機が寄贈され、全共連青森県本部沼田博文本部長が水越善一組長へ目録を手渡しました。水越組長は「この発電機は、非常時における電力供給の要となるものです。万が一使用するようになった時は、積極的に電源インフラをカバーし、地域に役立てていきたい」と述べました。

防災・防火対策における地域貢献活動の一環として、非常時には停電や電力不足による影響を最小限に抑えるよう活用していきます。

JASマホ教室

スマホの便利機能と災害時を学ぶ

金融部は12月7日、三戸支店でスマホ教室を行いました。金融部では幅広く組合員へデジタル活用 of 普及促進のため定期的にスマホ教室を開催しており、今回は三戸地区を対象にスマホ教室を開催しました。

スマホ教室はNTTドコモの協力により今年で3年目となります。ドコモショップ根城店のスタッフが講師となり、スマートフォン of 基本操作から便利機能と気を付けたい詐欺被害にあ



わないための注意点と心構えを学びました。また、近年全国的に増えている自然災害に備えるための知識として、災害用伝言版の活用、災害時のバッテリー節約方法、スマホからの避難場所確認方法のほか、緊急時に特に気を付けたいSNSの悪質なデマに惑わされない正しい情報の確認方法などを学びました。JAスマホ教室は、受講者に合わせたカリキュラムにより開催しております。スマートフォン of アプリも進化しており開催当初より更に内容も充実しております。ご興味がある方は是非JAへお問合せください。

南部支店 優績店舗表彰受賞

令和6年11月の優績店舗は南部支店が、個人貯金1位、年金新規1位、個人インターネットバンキング1位とトップを独占し、総合77ポイント獲得により2位の倉石支店(66ポイント)に大きく差をつけて月間MVPに輝きました。南部支店は、6月と8月と9月を合わせ4回目のMVP受賞となります。

三橋淳哉支店長は「組合員と地域の皆様におかれましては、日頃より格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。本年も職員一同、皆様にご満足いただけるサービスを心がける所存でございますのでより



一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、来月2月15日(土)に当南部支店管内の年金受給者と受給予定者を対象に「年金友の会の集い」を予定しております。是非多数のご参加をお待ちしております。また、現在他行で年金をお受取りの方でもご興味がある方は、支店窓口にてご相談を承りますので、お声をかけていただければ幸いに存じます」と語っていただきました。なお当JAでは、公的年金以外にも年金これから世代の方へは、お得な税制優遇を受けながら将来への積立ができるお得な「農業者年金」や「iDeCo」もお勧めしております。

りんご病害虫防除暦検討会開催



▲ 検討会の様子

などを説明しました。また、農薬情勢について全農あおもりから報告があったほか、各メーカーより農薬の商品説明が行われました。

JAは12月19日、八戸プラザホテルアーバンホールで令和7年りんご病害虫防除暦検討会を開催し、生産者、県民局、全農あおもり、農薬メーカーやJA職員合わせて約140人が出席しました。

令和6年産のりんご生育状況についてJA全農あおもり営農部営農技術課の佐藤滉士さん、病害虫の発生状況や来年度の県防除暦の改訂点を県民局の港大輔主幹が説明しました。

令和7年のJA八戸りんご病害虫防除暦については、五戸営農センターの谷地村哲也指導員が時系列順に各農薬の特性や適切な使用の要点

ねぎ販売報告会 総体量減少、価格は強含み

ねぎ専門部八戸支部は12月5日、八戸パークホテルで、ねぎ専門部八戸支部販売報告会を行い、生産者、市場関係者など30人が参加しました。

堰合繁支部長は「今年は2月に降った大雪の影響で定植も遅れてのスタートとなりましたが、今年も品質の良いものができました。来年度もよりよいねぎの生産に励んでいただきたいと思います」とあいさつしました。

横浜丸中青果株式会社の担当者が市場情勢について報告したほか、生育経過、販売経過の報告を八戸営農センター(中央)の木村友彦係長が行い、「他県の生育の遅れや天候不順により総体量が減少し、価格が高めの状態を維持した」と説明しました。



▲ 販売経過を報告する木村係長

遠方の家族や知人へりんご・レクラーク贈る



▲ 購入する品物を見定める来場者

ラークとりんごどちらも大好きなので、両方送ってあげたい」と笑顔で話しました。

また、青年部まべち支部で白菜や大根、ゴボウなども販売し、来場者は家での料理の具材にと、手ごろな価格の野菜を袋いっぱい買い求めていました。

三戸営農センターは12月7日、「りんご・レクラーク即売会」を開き、会場内は多くの来場者で賑わいました。

JAの高品質な果物をより多くの方に知っていただく狙いもあり、家庭用や贈答用としてサンふじ、はるかなどのりんごやゼネラル・レクラーク、ながいもなどが特別価格で並びました。

県内外の親戚やお世話になった知人に贈る目的で訪れた来場者も多く、納得のいく商品を見定めていました。

来場者は「息子に贈るものを買いにきた。レク

寒締めちぢみほうれん草 糖度は良好



▲ 糖度を計測する谷地村指導員

振興野菜専門部は12月9日、五戸営農センター（西部）で目揃会を開催し、生産者や職員合わせて24人が参加しました。

参加者が持ち寄った寒締めちぢみほうれん草の糖度を計測し、持ち寄った生産者14人全員が出荷基準の糖度8以上という結果となりました。

また、荻野暉販売担当が品質や大きさなどの出荷基準を説明し、形状や色沢が良好なことや、糖度8度以上であることなどを確認しました。

計測を行った谷地村哲也指導員は「ハウスの

側窓を開放して冷気にあて、少しでも糖度を上げるよう品質向上に努めてほしい」と生産者へ呼びかけました。

ピーマン 新規作付け者を講習でサポート



ピーマン専門部は12月27日、五戸営農センター（西部）で新規作付け者講習会を行い、新規作付け希望者7人が参加しました。

山田太陽指導員が講師となり、1年間の栽培についての主な作業内容、栽培に必要な資材や経営収支の目安、出荷規格などを説明しました。

また、初めて作付けするにあたり「ピーマンは栽培しやすく、定期的に講習会や目揃い会を行っています。栽培について知りたいことがあれば、営農センター職員へ気軽に相談してほしい」と呼びかけました。



▲ 栽培について説明する山田指導員

翌年に向けて冬期水稻講習会開催



▲ 生産者へ説明を行う講師

J Aは12月25日から27日にかけて、管内7箇所で開催しました。

五戸営農センター（東部）の会場では、30人の生産者が参加しました。県民局の蛸名博史主幹が講師を務め、水稻の健苗育成のポイントや令和6年の病虫害発生状況など、令和7年産の栽培に向けて説明しました。

また、J A職員が代表的な雑草の特徴や除草剤の効果的な使用方法などを説明しました。

参加者は「来年度の資材注文書を記入するうえでとても参考になった、帰ったら必要な量を計算して注文したい」と話しました。

下長支店年金友の会「会員の集い」



▲ 集いを満喫した参加者

下長支店年金友の会は12月11日、岩手県のアグリパークおおさわで年金友の会「会員の集い」を開き、JAに年金振込口座を指定している会員24人が参加しました。温泉でのんびり入浴を楽しんだり、「道の駅はしかみ」で買い物をしたりと、年1回の交流の場を楽しみました。

宴会は中村マリ子会長のあいさつ、下村正男理事の乾杯で始まり、カラオケで交流を深めました。最後は「八幡馬」を踊って楽しみました。

会員は「4年ぶりの開催でとても楽しかった」「カラオケで思いっきり歌って気持ちよかった。来年も企画してほしい」と話しました。

三戸支店田子地区年金友の会の集い



三戸支店田子地区年金友の会は12月3日、岩手県のアグリパークおおさわで「JA八戸三戸支店田子地区年金友の会の集い」を開き、合計21人が参加しました。

軽米町、二戸市を経由した洋野町までのおよそ1時間のバス旅行、会場での入浴や自由時間でのショッピングなどを楽しみました。

集いでは山美喜正会長があいさつを行い、宴会料理に舌鼓をうちました。支店企画のビンゴゲームやカラオケでのど自慢を楽しみ、交流を深めました。

参加者は「集いで皆さんと楽しく話せてよかった。これからも会員として、いろいろな行事に参加していきたい」と話しました。



▲ 集いを堪能した参加者

窓口職員 店内での非常事態に備え訓練



▲ 防犯訓練の様子

JAは12月10日、三戸地区金融機関防犯協力会主催の防犯訓練を三戸支店で行い、窓口で犯罪に巻き込まれた際の対応を地区の他金融機関職員と共に学びました。

三戸警察署の協力のもと、来店者が窓口職員とのやり取りの末、金銭を要求する脅しをかけてきた場面を想定して行われました。

警察署職員が犯人役となって大声で指示を出すと、窓口職員は冷静に要求に従い、被害を最小限にとどめるための行動をとりました。

また、訓練後に警察署から講評をいただき、犯人の特徴をつかむ、タイミングを見て押しボタンで通報するなど、非常時の対応を改めて確認しました。

家畜(牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等)を飼育している皆さまへ

家畜を飼っているすべての方は、家畜の伝染性疾病的発生予防やまん延を防止することを目的とした「家畜伝染病予防法」により、年一回、その飼育状況を報告することが法律で義務付けられています。

令和7年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

対象家畜 … 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏(シャモ、チャボ、ウコッケイ等を含む)、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥
なお、愛玩用(ペット)として少数を飼育する場合であっても報告が必要です。

報告様式 … 八戸家畜保健衛生所または【市町村畜産担当課窓口】で配布
 (八戸家畜保健衛生所ウェブサイトからダウンロード可)

提出期日 … 令和7年3月7日(金)まで

提出方法 … ①郵送、FAX、電子メールまたは持参
 ②農林水産省共通申請サービス(eMAFF)

提出先 … 八戸家畜保健衛生所、三八地域県民局地域農林水産部畜産課
 または【市町村畜産担当課窓口】(※提出方法①の場合)

問い合わせ先 … 八戸家畜保健衛生所 TEL:0178-27-7415 FAX:0178-27-7418



令和6年度第2回八戸市農業講座

農業の生産性の向上と経営の安定を図るため、農業の優れた知識や新たな技術を紹介する講座です。

日 時	内 容	講 師
1月28日 (火)	13時00分 ～ 14時30分 (90分) ● 鳥獣対策 増え続ける野生鳥獣による農作物被害、その実態と対策について	農作物野生鳥獣被害対策 アドバイザー 栗石町役場 上下水道課 谷 崎 修 氏
	14時45分 ～ 16時15分 (90分) ● 気象 進む温暖化、どうなる令和7年の気象	株式会社吉田産業 海洋気象事業部 所長(気象予報士) 田 嶋 研 逸 氏
1月29日 (水)	13時00分 ～ 14時30分 (90分) ● 土壌 八戸市の野菜の土は健康か	東京農業大学 名誉教授 全国土の会 会長 後 藤 逸 男 氏
1月30日 (木)	13時00分 ～ 14時00分 (60分) ● 農福連携 農業と福祉による協働の事例と今後の展望について	社会福祉法人 ユートピアの会 事務長 沼 田 智 美 氏 生産者 白 幡 三津夫 氏
	14時15分 ～ 15時45分 (90分) ● 有機農業 有機農業と土づくり	一般社団法人MOA自然農法 文化事業団東北支所 支所長 豊 川 茂 氏

会 場 農業経営振興センター 住所：八戸市大字尻内町字毛合清水29

問い合わせ先 農業経営振興センター TEL:0178-27-9163 FAX:0178-27-9166 ※申し込み不要

令和6年産米の 集荷・検査状況 について

登録検査機関：八戸農業協同組合



営農経済部 米穀畜産課
高坂 博樹



1 令和6年産米の集荷・検査結果について

令和6年産は、5月下旬から6月上旬にかけて一時的に最高気温が平年を下回りましたが、その後は気温が高く日照時間も多かったことから生育が進み、刈取適期が昨年同様に早くなりました。

作柄については、全もみ数は平年よりやや少なかったものの、出穂期以降も天候に恵まれたことから作況指数は106となり、南部・下北地域の10アールあたりの収穫量は598kgとなりました。

当JAの12月10日現在の集荷状況は、契約数量に対し集荷率は76.2%（前年同期89.0%）。1等米比率は92.3%（前年同期71.8%）となり、昨年を大幅に上回りました。

●管内の集荷状況（主食用米および酒米）

（単位：30kg袋）

出荷契約数量	集荷数量	集荷率	等級比率		
			1等	2等	3等
181,278	138,212	76.2%	92.3%	7.2%	0.5%

※三戸管内の酒米の特等については、1等に加算（委託販売米のみ）

2 令和7年産米の生産について

令和5年産は猛暑による品質の低下およびインバウンド消費の牽引などにより業務用米の需要が回復したことから民間在庫が少なくなりました。その影響により令和6年産は引合いが強くなり米価が上昇しております。

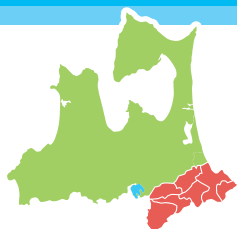
令和7年産においても、需要に応じた適正な取り組みを継続することが米価の維持につながることから以下の点に注意し「安全・安心」な良質米生産に努めましょう。

- ①「着色粒」混入防止のために、カメムシの適期防除を徹底、地域全体で畦畔等の適期草刈りを実施しましょう。特に共同乾燥調製施設（CE・RC）を利用される方は、施設全体の米の品質（検査結果等）に影響が及びますので防除を徹底しましょう。
- ②胴割れ、充実不足による落等の防止には、気温に合わせた水管理をするため畦畔を高くし高温の場合にはかけ流し、低温の場合には水深10cm以上を確保できるようにしましょう。また、適期刈り取り、適正な乾燥・調製に努めましょう。
- ③複数の品種を作付けする生産者は、異品種混入の無いよう作業工程には十分に注意しましょう。

米についてのお問い合わせ

八戸営農センター（中央）	TEL：0178-70-4051	三戸営農センター（三戸）	TEL：0179-23-3811
八戸営農センター（南部）	TEL：0178-83-2781	三戸営農センター（田子）	TEL：0179-20-7711
五戸営農センター（西部）	TEL：0178-78-2003	営農経済部 指導課	TEL：0178-61-6334
五戸営農センター（東部）	TEL：0178-68-2212		

JA八戸自動車・自賠責共済代理店のご案内



自動車共済

自賠責共済

修理

購入

車検

などおまかせください。

	代理店名	電話番号	取扱支店
八戸市	久慈自動車工業(株)	0178-28-0431	下長
	(株)中村自動車	0178-82-3104	
	(株)工藤	0178-82-2351	
	東北重工(株)	0178-20-3993	

	代理店名	電話番号	取扱支店
五戸町	マルショウ自動車	0178-23-2706	下長
	(有)自販コイズミ	0178-62-6611	倉石
	福富(株)中村自動車整備工場	0178-32-6226	
	川守田自動車販売	0178-77-2666	
	(株)ぱるじゃサービス 川内整備センター	0178-68-2055	

	代理店名	電話番号	取扱支店
新郷村	(株)田中自動車整備工場	0178-78-2188	倉石
	日向自動車整備工場	0178-78-3003	
	小沢商会	0178-78-2747	
	(有)小崎自動車整備工場	0178-78-3030	

	代理店名	電話番号	取扱支店
三戸町	豊川自動車整備工場	0179-22-1317	三戸
	斉藤自動車整備工場	0179-23-6669	
	小笠原精輪舎	0179-22-2002	

	代理店名	電話番号	取扱支店
南部町	沖田自動車	0179-34-2148	三戸
	(有)桜沢モーター商会	0178-76-2404	
	工藤自動車整備工場	0178-38-9488	
	三戸オートガーデン(有)澤田自動車	0179-34-3145	
	(有)浅坂モータース	0178-84-4141	
	(株)ぱるじゃサービス 名川整備センター	0178-76-2219	

	代理店名	電話番号	取扱支店
田子町	(有)宮木モータース	0179-32-2268	三戸
	(有)松本ホンダ販売	0179-32-2167	
	上村農芸社	0179-33-1048	
	三戸マイカーセンター	0179-32-2289	



自動車共済については、取扱していない代理店もございますので、各代理店にお問い合わせください。

地域住民とカラフルおはぎ作りで交流

女性部は11月6日、農村環境改善センター瑞豊館で、女性部と地域住民との交流を深めることを目的として「食×農×暮らし交流会」を行いました。交流会では女性部11人、地域住民16人が参加し、カラフルおはぎ作りで交流を深めました。

三沢市でレストランを経営する佐々木和枝氏を講師に招き、女性部員と一般の参加者が互いに作り方を確認し合い、出来上がったおはぎを鑑賞すると、多くの参加者がその出来栄に感嘆していました。

参加者は「講師や周りの方に丁寧に教えていただいて、とても綺麗なおはぎを作ることができた。家族にも作って見せてみたい」と話しました。

川端尚子部長は「楽しく教え合いながら進めることができた。今後も地域の方と親睦を深めら

れるよう、交流会を開いていきたい」と意欲をみせました。



料理教室で児童と交流

田子支部は10月から12月にかけて、田子町立田子小学校4年生の児童との農業ふれあい教室で栽培した作物を使い、料理教室を開きました。育てた大豆を使って豆腐作りを行い、児童たちに料理をレクチャーしながら交流を深めました。

大豆をミキサーにかけて熱し、こし袋で搾った豆乳ににがりを加えたら、絹こし豆腐が完成。また、その過程で出たおからを練って好きな形にし、パンケーキとして焼きあげました。



このほか、パンプキンパイ、ポップコーン作りにも挑戦。パンプキンパイはカボチャを潰して味付けし、一つひとつ丁寧に餃子の皮で包んで焼き上げました。ポップコーンはふたで抑えた鍋の中でポップコーンが弾けて出来上がる様子に、児童が驚きの声をあげました。

部員は「農業ふれあい教室を通して、食べ物をつくることの大変さや大切さについて、より深く関心を持ってもらえたよかった」と振り返りました。

女性部 冬期講習会

女性部 五戸支部



壁飾り

五戸支部は12月25日、五戸支店、五戸営農センター（西部）の2ヶ所で壁飾り「スワッグ」作りを行い、それぞれ部員16人、12人が参加しました。

講師の指導のもと、周りのメンバーとも教え合いながら花をバランスよく重ねていきました。正月用と日常用の2つの飾りを作り、組み合わせることで鮮やかなスワッグが出来上がりました。

部員は「お正月が終わっても組み合わせを変えて飾れるのが楽しみです」と話しました。

女性部 まべち支部

フラワーアレンジメント

まべち支部は12月27日、南部支店でフラワーアレンジメント講習会を行い、部員22人が参加しました。

まっすぐな枝の松や金色に染められた竹、カスミソウやスプレー菊などを使い、「松と竹はまっすぐに刺す」「いちばん見せたい花を選び、カスミソウなどでスポンジを隠すようにする」などのコツを学び、丁寧にアレンジしていました。

部員は「全体的にバランスよく仕上がった。他のメンバーの作品も素晴らしく、とても華やかなものができてうれしい」と話しました。



女性部 田子支部



女性ゼミ フラワーアレンジメント、よもぎ餅作り

田子支部では12月から翌年2月にかけて「女性ゼミ」と命名し毎月約2回ずつ講習会を行っています。12月25日には、フラワーアレンジメント講習会とよもぎ餅を作り、合計51人が参加しました。

フラワーアレンジメントでは、講師に全体のバランスや見せ方などのコツを学びながら、個性豊かなアレンジメントを作りました。よもぎ餅は春に豊受神社へ奉納するために作っていましたが、昨年からは12月に講習会として行っています。

2 February

JAカレンダー

1 土		15 土	●ローン相談会(下長支店、倉石支店、三戸支店) ●南部支店 年金友の会の集い(グランドサンピア八戸)
2 日		16 日	
3 月		17 月	
4 火		18 火	●年金相談会(三戸支店)
5 水		19 水	
6 木	●ご葬儀事前相談窓口(宮農経済本部) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)	20 木	●花き部会通常総会(アピル五戸) ●ご葬儀事前相談窓口(新郷グリーンセンター) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)
7 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービス是川)	21 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービス是川)
8 土		22 土	
9 日		23 日	●天皇誕生日
10 月		24 月	●振替休日
11 火	●建国記念日	25 火	
12 水		26 水	●畜産総合部会通常総会(八戸パークホテル)
13 木	●令和6年度青壮年部通常総会(八戸パークホテル) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)	27 木	●定例理事会(宮農経済本部) ●木曜の市(株)ばるじゃサービス本社)
14 金	●三戸支店三戸地区 年金友の会の集い(住谷野) ●金曜の市(株)ばるじゃサービス是川) ●JA-S Sの日キャンペーン	28 金	●金曜の市(株)ばるじゃサービス是川)

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」2月号のご紹介



〈特集〉
ぽっこりおなかに
さようなら
すっきりおなか
大作战

2ステップでラクうま！ 味つけ冷凍おかず

- step 1 冷凍用保存袋に全部入れて冷凍するだけ！
- step 2 凍ったままフライパンで加熱するだけ！

・〈おすすめ学習企画〉

みんなと共に考えればいろいろ解決！

楽しく学ぶJA共育ドリル 第34回 食料安全保障とJA①

・〈手芸〉牛乳パックを活用！クラフトバンドの眼鏡ケース

・第20回 年間1万円減！今日からできる冬の光熱費節約術



定価 629円(税込)

ご購入のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!

定例理事会（12/27開催）

案 件

- 議案第1号 アパート等事業資金の貸付承認について
- 議案第2号 子会社管理規程の一部変更について
- 議案第3号 青森県常例検査の通知事項に対する改善状況報告について

報告事項

- 第 1 号 組合員の加入及び脱退等について
- 第 2 号 監事監査報告書について
- 第 3 号 内部監査報告書について
- 第 4 号 貸付実行について
- 第 5 号 マネー・ローンダリング等の防止にかかる対応状況について
- 第 6 号 職員の賞罰について
- 第 7 号 令和6年度一般増資運動実施要領について
- 第 8 号 人事異動について
- 第 9 号 各部の事業実績並びに業務報告について
- 第 10 号 常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について



J A の す が た 令和6年12月末現在	
組 合 員 数	正 9,712人 准 4,704人 計 14,416人
役 員	27人
職 員 (準 職 員 含 む)	295人
出 資 金	35.2億円
貯 金	960億円
貸 出 金	334億円
長期共済保有高	3,239億円
購買品供給高	31.0億円 (令和5年度)
販売品販売高	85.0億円 (令和5年度)



活動レポート

Report

女性部 五戸支部川内地区

上市川小学校こんにゃく作り



川内地区の部員4人は12月5日、五戸町立上市川小学校3年生の児童11人と一緒にこんにゃく作りを行いました。

材料となるこんにゃく芋は6月に定植して11月に収穫したものを使い、児童たちは慎重に皮をむき、怪我に気を付けながらおろし金ですりおろしました。それを火にかけ、手で練り丸め、玉こんにゃくとして完成。作ったこんにゃくは全校児童や職員に配り、給食の時間に生姜味噌と一緒に食べました。

児童は「きれいな玉こんにゃくになってよかった。友達や先生にも喜んでもらえて嬉しかった」と笑顔で話しました。

女性部 五戸支部新郷地区

新郷小学校そば打ち体験



新郷地区の部員6人は12月2日、新郷村立新郷小学校4年生の児童10人と一緒にそば打ち体験を行いました。

年間を通してのふれあい農園の一環で、児童たちが7月に種を播き、9月に刈り取ったものを使用しました。

児童たちは薄く引き伸ばしたそばを部員に細く切るコツなどを教えてもらいながら、慎重に包丁を入れていきました。細く上手にできたり、全体的に太めの麺になったりと、一人ひとりの個性あふれるそばが出来上がりました。

児童は「おいしく出来たので、また作ってみたい」「切るのが難しかったけど、作り方を知ることができてよかった」と振り返りました。

check

情報 掲示板

農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

平日はお忙しいお客様と土曜日にご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。

開催日
令和7年 2月15日 土

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで

時間

午前9時～正午

『JAとのお取引はこれから』
というお客様も
お気軽にどうぞ!!



〈下長支店〉

TEL: 0178-20-1391

住 所: 八戸市大字河原木字河原木後10

会場ご案内図



〈倉石支店〉

TEL: 0178-77-2051

住 所: 五戸町大字倉石中市字上ミ平19-1

会場ご案内図



〈三戸支店〉

TEL: 0179-22-3311

住 所: 三戸町大字川守田字大明地22-1

会場ご案内図



詳しい内容はJA八戸ホームページをご覧ください。

肥料・農薬試験結果報告会開催

JAは12月12日、八戸パークホテルで令和6年度肥料・農薬試験結果報告会を開きました。各資材メーカー32組を招致し、全農あおもり職員やメーカー社員、JA職員など合計75人が参加しました。

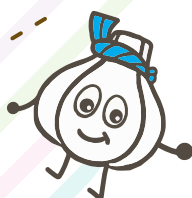
令和6年度は、肥料38種類、農薬77種類、資材6種類の試験を行いました。当JA指導員が品目ごとに肥料試験による生育結果、農薬試験による防除効果などの試験結果を報告しました。

これまでの試験結果を踏まえ、結果がよかった肥料については施肥設計書に、農薬については各品目防除歴に採用しました。また、次年度の試験に向け各メーカーへ要望を伝えました。

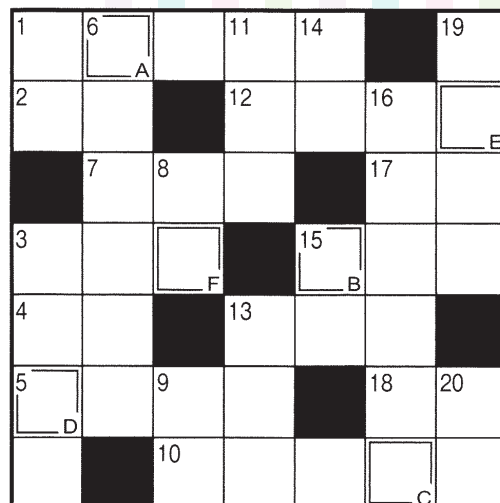


頭の体操

クロスワード



クロスワードを解いて、A→Fの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



(出題) ニコリ

タテのカギ

- 1 教育・勤労・納税は国民の三大——です
- 3 気仙沼の名物、サメの加工品
- 6 さいころや角砂糖はこの形
- 8 封書を数えるときに使う言葉
- 9 キラキラ光る——入りのセーター
- 11 風を受けて水上を進みます
- 13 地銀よりも規模が大きめ
- 14 といで炊きます
- 15 水で洗った物をするとかじかむことも
- 16 多くが九州で作られている酒
- 19 こ、これぐらい平気だい!
- 20 チョキがはさみならパーは

ヨコのカギ

- 1 2月14日に職場などで配る人もいますリンゴの品種。青森県北東部に同名名前の市があります
- 3 天気が崩れて——が強まった
- 4 寒い日にはこりやすくなる人も
- 5 節分にイワシの頭を刺して飾ります
- 7 紅茶の茶葉とお湯を入れます
- 10 熱心の後輩を指導する、——のよい先輩
- 12 看護師——ともいうナースステーション
- 13 和歌山県には奈良県と三重県に囲まれた——があります
- 15 不利の反対語
- 17 古代インド発祥のエクササイズ
- 18 じゅうたんを敷く所

▶ 五戸町兎内 (Yさん)

キウイを育てて数年が経ちます。世話いらずで成長してくれるので嬉しい。自家製がなによりと楽しんでいます。

▶ 南部町福田 (Oさん)

年のせいか、物忘れが多くなりました。農作業をいつごろ行ったかをノートに書き、来年の作業に役立てるようにしています。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年も広報誌 Palja をよろしく願いいたします。皆様のご多幸とご健康をお祈りし、心豊かな一年になることを願っております。

今年も佐々木福栄さんより、門松を寄贈いただきました。ありがとうございました。㊥



▶ 田子町二次平 (Kさん)

ユニバーサル農業。多様な方が今できることとして農業に参加するのは非常に素晴らしいと思います。これからも J A 八戸には協力して行ってほしいです。

▶ 田子町原 (Mさん)

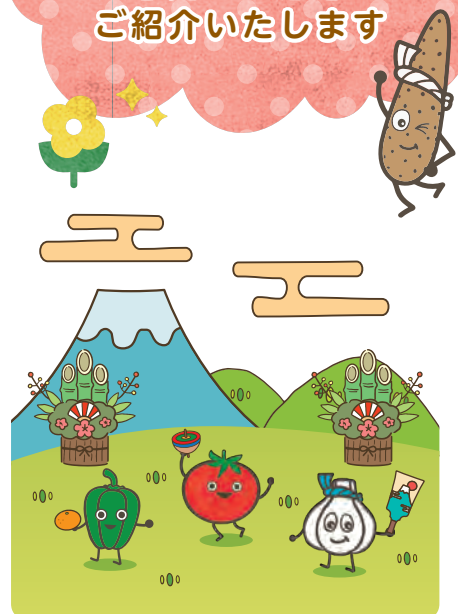
寒い季節になると、灯油やガソリン代が値上げばかりで本当に困ります。

▶ 八戸市売市 (Kさん)

去年はとても暑い年でした。今年はおだやかな年で四季を感じられる年になってくれることを願います。

皆様のお声

皆様からいただいた
ご意見・ご感想を
ご紹介いたします



▶ 南部町片岸 (Tさん)

赤かぶ、大根の漬物、酢漬けにはまっています。素朴な味で甘くなく、ずっと食べられます。

12月号の当選者

おめでとうございます

賞品の発送をもって当選発表とさせていただきます。

12月号のクロスワードの答え



クロスワードの答えの応募方法

ハガキに「クロスワードの答え」と「J A や本誌に対するご意見・ご感想」をご記入の上、どしどしご応募ください。

正解者の中から抽選でグリーンセンター・J A 農産物直売所・(株)ばるじゃサービス各給油所・A コープ店で利用できる商品券 1,000円分を5名様に差し上げます。

郵便はがき
85 039-1101
青森県八戸市大字
尻内町字内矢沢2番地5
J A 八戸
総務課行

● 住所
● 氏名・年齢
● 電話番号
● 郵便番号
● 答え
● 本誌へのご意見・ご感想
● 電話番号
● 氏名・年齢
● 住所
● 郵便番号
● 答え
● 本誌へのご意見・ご感想

しめ切り

2月15日の
消印まで有効

※2024年10月1日からハガキの郵便料金が85円に変更となりました。不足の場合はお手数でも切手を貼って投函していただきますようお願いいたします。

※ご応募いただいた皆様の個人情報は、「皆様のお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。

※ご意見・ご感想が記載されていないハガキは抽選の対象から省かせていただきますので、ご了承ください。



JAバンクのiDeCo (みずほプラン) [個人型確定拠出年金]



©よりぞう

JAバンク iDeCo をJAバンクではじめてもれなくもらえる

対象期間
2024.01.01
2025.03.31

資産形成・運用
デビュー特典!!!

1,000円分

ギフトをプレゼント!

条件 | iDeCoの新規お申込み + 掛金拠出

オンラインで特典にお申込みの方

1,000円分
デジタルギフト★を
プレゼント!

えらべる Pay
いろんなPayに換えられる

amazon gift card FamiPay

窓口(紙申込書)で特典にお申込みの方

1,000円分
QUOカードを
プレゼント!

QUO 1000

オンラインでかんたん!

今すぐデビュー特典に申し込む



窓口にもっていくだけ!

紙申込書をダウンロードする



★デジタルギフトは「FamiPay」と「Amazonギフトカード」からお選びいただけます。株式会社ギフトの「えらべるPay」でのご提供となります。
【えらべるPayの注意事項】●ラインナップの中から好きな商品と交換していただけます。●ポイント数は受け取ったチケット券面をご確認ください。●ラインナップおよび交換に必要なポイントは付与されたギフトにより異なり、変更になる場合がございます。●ポイント交換レートは商品により異なります。記載された必要ポイント数をよくご確認の上、商品と交換してください。
【Amazonギフトカードの注意事項】●本キャンペーンはJAバンクによる提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。JAバンクデビュー特典事務局(0120-988-419)までお願いいたします。●Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

掛金はJA口座からの拠出となります。

少額から
資産運用できるぞう

JAバンクのiDeCoって?

利息・運用益に対する
税金は非課税

拠出した掛金は
所得控除の対象

月5,000円から
運用可能!

※ 2024年1月1日～2025年3月31日の期間に限り、新規お申込みの方に限り、1,000円分のデジタルギフトまたはQUOカードをプレゼントいたします。
※ お申込みの際は、必ずJAバンクのホームページで最新のキャンペーン内容をご確認ください。
※ 本キャンペーンは、JAバンクのホームページで実施いたします。お申し込みの際は、必ずJAバンクのホームページで最新のキャンペーン内容をご確認ください。



JA 八戸農業協同組合

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢2番地5 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716
編集・発行/総務部 総務課 TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716 発行日/令和7年1月15日
ホームページアドレス/http://www.ja-hachinohe.or.jp/ E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

UD FONT この広報誌は見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

VEGETABLE OIL INK この広報誌は環境対応型植物油インキで印刷しています。

Palja 20